

市報

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI ■

3/15

# やまぐち

1989年 No.1,000

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/総務部広報課 ●印刷/森重印刷株

市報1000号特集



たのしい  
ひなまつり



### 3月定例市議会

# 企業誘致など3件の概況報告 新年度予算など55議案を上程

平成元年第2回市議会定例会が、2月27日から始まり、3月22日まで、初日に上程された議案は、新年度予算など55議案。市議会の初日、小林市長は、次のような市政の概況を報告しました。

#### 企業誘致について

このたび、不二サッシ株式会社の出社が決定し、去る1月25日に進出協定を締結しました。

立地場所は山口市鑄銭司地区、事業内容は、アルミ製品の加工組立を主たる業務とし、本年11月から操業を開始しようとするものです。

#### 周防大橋について

秋穂二島と嘉川を結ぶ主要県道防府佐山線の山口湾に架かる長大橋の名称が過日、周防大橋と決定され、起工式も行われました。

この周防大橋は、全長1千400メートルで、県内では、関門橋に次ぐ長大橋であり、事業費は約40億円で平成3年度の完成予定です。完成後は、山口市のシンボルとして、また、市民生活の便利、産業経済の活性化に大いに寄与



市議会の初日、市政概況報告を行う小林市長

するものと確信しています。なお、この県道全線整備は、総事業費約百45億円、完成年度は平成3年度の計画で進められ、通称を南部海岸道路と呼ぶこととされています。

#### 市制60周年記念行事について

山口市は、昭和4年4月10日に市制を施行しまして本年は60周年を迎えます。

この記念すべき年にあたり、歴史を振りかえり、また21世紀に向けて活力のある県都として、新たな飛躍を期するため、各種の記念行事を実施したいと考えています。

この記念行事は、通年の行事に創意工夫をこらして、意義あるものにするともに、特別の記念行事を加えたものとしていきます。

4月10日の記念式典を中心に年間を通して、文化祭や体育祭等各種イベントに60周年の色どりを添え、テレビ・ラジオの公開番組の協賛もいただき、市民の皆さんに親しまれ記憶に残る記念行事を展開したいと考えています。

## し尿収集料金が改正

4月1日から基本料金などを引き上げ

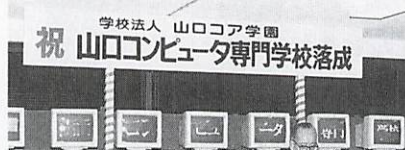
消費税が導入されることに伴い、4月1日から、し尿収集料金が次のように改定されます。

区		分	料金(円)
定額	基本料金 (乳幼児、病人を含む。)	1世帯1回につき 360(350)	世帯別と人数別を加えた額に消費税3%を加算した額
		1人1か月につき 350(350)	
特別料金	月2回以上汲取の場合 1家庭に2個以上便槽がある場合 汲取りホース60メートル以上必要とする場合	回数別	2回目より 1回につき 820 (800)
		加算	2回目より便槽1個につき 210 (200)
		加算	1世帯当たり 310 (300)
従量制	基本料金	36ℓ当り (1荷)	400 (380)
		特別料金	汲取りホース60メートル以上必要とする場合

平成元年4月1日改正( )内は旧料金  
※基本料金の10円未満の端数は、切捨。

## 山口コンピュータ専門学校

4月14日開校



落成式で祝辞を述べる小林市長

富田原町に完成した学校法人山口コア学園「山口コンピュータ専門学校」(大木彰厚校長・☎32-00118)の新築落成式が、3月3日に行われました。

校舎は、鉄筋コンクリート造2階建。延床面積は約1千7百50平方メートル。1階にはOA実習室やコンピュータ室など、2階には普通教室8室や作法室などが設けられ、事業費は校内設置機器等を含め約5億円。

設置学科は、SE専攻科(40人・3年制)、情報システム工学科(80人・2年制)、OAビジネス科(30人・2年制)、OA秘書科(20人・1年制)の4科。初年度の定員は百70人。開校は4月14日。



富田原町に完成した校舎

同校は、ソフトウェア技術者の養成を目的に公設民営方式による専門学校として誘致したもので、コアグループ(代表・種村良平)としては、11校目の専門学校となります。

### テレビ 「私たちのまち山口」「清掃工場」

放映局 TYSテレビ  
放映日時 3月26日から4月9日までの毎週日曜  
日午前11時40分から45分  
まで(5分間)

放映内容 大内御堀字上長谷にある、ごみ処理施設・山口県中部環境施設組合「清掃工場」の設備や業務などの様子を紹介いたします。



# 臨時福祉特別給付金が支給されます

昨年、国会で税制改革の関連法律が成立し、この中で消費税の創設等が行われることとなりましたが、これに伴って、老齢福祉年金、特別障害者手当の受給者の方などの生活の安定と福祉の向上及び低所得の在宅ねたきり老人などに対する在宅介護の支援に資するため、臨時福祉特別給付金（一時金）が支給されることとなりました。

支給対象者や支給の方法などは次のとおりです。

## 臨時福祉特別給付金の種類と支給額

- 臨時福祉給付金（福祉給付金） 支給対象者1人につき1万円
- 臨時介護福祉金（介護福祉金） 支給対象者1人につき5万円



## 福祉給付金の支給対象者

- (1) 平成元年2月1日（以下「基準日」といいます）において本年2月分の次のいずれかの年金または手当を受給できる方
  - ① 老齢福祉年金
  - ② 障害基礎年金のうち旧障害福祉年金に相当するもの（年金証書の記番号の左から5桁目と6桁目が「63」または「2
- (2)
  - ③ 遺族基礎年金のうち旧母子・準母子福祉年金に相当するもの（年金証書の左から5桁目と6桁目が「27」または「28」に該当するもの）
  - ④ 児童扶養手当
  - ⑤ 障害児福祉手当
  - ⑥ 特別障害者手当
  - ⑦ 福祉手当（経過措置分）
  - ⑧ 原爆被爆者諸手当（医療特別手当、特別手当、健康管理手当、保健手当）

分の特別児童扶養手当の支給対象となる障害児の方

(3) 基準日において70歳以上の方（大正8年2月1日以前に生まれた方）で、市民税非課税世帯の方…高齢者ご本人または高齢者ご本人の生計を維持している方が昭和63年度分の市民税を納めていない場合がこれに該当します。

(4) 前記(1)～(3)に該当する場合でも、基準日において生活保護を受けている方や社会福祉施設に入所されている方などについては、それぞれの制度において別に対応措置（生活保護費に1万円を加えて支給など）がとられるため、福祉給付金は支給されません。

なお、通所（通園）施設等で通所サービスを受けている方や軽費老人ホーム等の契約型の施設に入所されている方で(1)～(3)に該当する場合は、福祉給付金の支給対象となります。



## 介護福祉金の支給対象者

- (1) 基準日において生活保護を受けている方か、あるいは市民税非課税世帯または均等割のみ課税世帯に属している方（ご本人またはご本人の生計を維持している方が昭和63年度分の市民税を

納めていないか、または均等割の税額のみを納めている場合がこれに該当します）で次のいずれかに該当する方

- ① 基準日において6か月以上（昭和63年8月1日以前から）継続して、ねたきりまたは痴呆等の状態にあるため常時の介護を必要としている65歳以上の方（大正13年2月1日以前に生まれた方）
  - ② 本年2月分の障害児福祉手当、特別障害者手当または福祉手当（経過措置分）を受給できる方
- (2) ただし、基準日において、病院、診療所、老人保健施設に継続して3か月を超えて入院（昭和63年10月31日以前からの入院）している方、特別養護老人ホームなどの社会福祉施設に入所している方、里親に委託されている方や養護委託者に委託されている方には介護福祉金は支給されません。

## 受給の方法



アルメタックス(株)と関西アルミ製造(株)の山口工場、建設着工

3月2日、アルメタックス(株)山口工場と関西アルミ製造(株)の山口工場の起工式が、鑄銭司字上龍山の現地で行われました。両工場とも鉄骨平屋建て、建築面積はアルメタックス山口工場が約1,500㎡、関西アルミ製造山口工場が約300㎡。両工場とも今年6月末から操業の予定。

- (1) 臨時福祉特別給付金の支給を受けようとする方は、臨時福祉特別給付金支給申請書に必要事項を記入して市役所に3月25日までに提出してください。
  - (2) 臨時福祉特別給付金につきましては、申請主義が建前となっておりますので、ご注意ください。
  - (3) 申請事務等の迅速化を図るため、支給対象と思われる方には、申請書を送付しております。
- 届きましたら必要事項をご記入のうえ、郵送または直接関係窓口にご提出ください。
- なお、申請書の届かない方で、支給対象者に該当すると思われる方は、次の担当課にお問い合わせください。
- 問い合わせ・申請書の請求及び提出先（福祉給付金）
- 老齢福祉年金等による対象者 → 市保険年金課
  - 児童扶養手当等による対象者 → 市社会課
  - 70歳以上で市民税非課税世帯の対象者 → 市老人障害福祉課
  - 65歳以上の対象者 → 市老人障害福祉課
- (4) 臨時福祉特別給付金は、申請書提出後、支給資格が認定されると市から支給されることとなります。



# 市民のみなさんとともに半世紀 市報1,000号のあゆみ

市民のみなさんにご愛読いただいている「市報」は、昭和14年1月からちょうど半世紀前に創刊されて以来、今号で記念すべき1千号を迎えることができました。この機会に、市役所に保存してある市報をひもといてみましたので、その歩みとともに、その当時のまじの様子を思い出されるような記事などを紹介してみたいと思います。



## 創刊号・昭和14年4月 「山口市公報」誕生

市制施行10周年を記念し、「山口市公報」として昭和14年4月10日に創刊、毎月1回、10日に発行していた。創刊号はB5判32ページからなり、市政10年のあゆみや昭和14年度の予算（当時の一般会計当初予算は58万87円）、市の告示（規則や規程等）などにはほとんどの紙面を割いていた。また、最後のページとその前のページには、広告が掲載さ

れていた。

当時の山口市の人口は3万6千94人、7千4百60世帯であった。現在とは違い、当時は全世帯に無料配布していたのではなく、町内による回覧制とされていた。また、これとは別に、希望者には実費（1部5銭、1か年60銭）で頒布していたようである。購読者募集の記事も掲載されている。

紙面の片隅には、市公報発行規程というのが載っており、その第1条には「本市政二關する諸般ノ事項ヲ周知

セシムル爲市公報ヲ發行ス」とある。

48号・昭和18年3月

## 市営バス「第1便」

「市営自動車特別号」と題して、3月1日からの市営自動車運輸事業開始についての記事が、10ページの内の9ページにわたって掲載されている。それによると、開始式当日（3月1日）のことが、「午前11時、赤十字病院前起点より始発運転が行はれたが、運転士は中野市議会副議長、車掌は高橋市長で……乗客を満載し、一路小郡に向かって、市民注目の中を快走し小郡に到り、待合の客を満載して帰山、始発早々、好成绩を収めて市営初運転を終了した」とある。当時のバスは小型木炭車で、赤十字病院〜小郡間の運賃が30銭、所要時間はおよ



そ50分程度だった。

55号・昭和18年10月

## 「山口市報」と改題

78号・昭和20年9月

## 終戦を迎え休刊

18号・昭和24年11月

## 「山口市民報」として復刊

## 戦後、「山口市民報」として一度復刊していたが、再び休刊、この号から再度復刊し月2回（1日と15日）の発行となる。紙面はタブロイド版（タテ37センチ・ヨコ27センチ）となり、従来よりやや大きめ。この頃も全戸配布ではなく回覧制で、希望者には1部4円の実費で頒布していた。

現在の市報のナンバリングは、戦後復刊してから起算したものです。

23号・昭和25年1月

## 第1回市駅伝

## 56キロを走破

「寒風をこらえて草駄天走り駅伝競走陶チームに凱歌」という見出しで、次のような記事が掲載されている。「市主催の供米感謝支所訪問駅伝競走は、12月8日寒風をこら

挙行された。参加チームは陶、嘉川、二島の各青年団に市役所職員組合を交えた4チームで、午前9時佐山支所前を出発して各支所を経て本庁に至る56キロを草駄天走り……」。

1チームは8人で、このときの1着のタイムは3時間42分30秒。これが、現在の市駅伝の第1回ということになる。

30号・昭和25年5月

## 全国に先がけ 全戸に無料配布

市民報の回覧制を廃止し、全国の各市に先がけて全戸への無料配布を開始。当時の世帯数は、1万7千戸だった。

36号・昭和25年8月

## 多彩な催しの 観光夏祭り

当時、祇園祭りに合わせて開催されていた「観光夏祭り」の記事が載っている。それによると、7月20日〜27日の祭り期間中の催しは盛りだくさんで、市役所〜佐山支所間を往復する「自転車競走」、初めての「ミス山口選彰」、「のど自慢大会」、「納涼ダンスパーティー」、「広告仮装行列」、鰐石橋畔での「花火大会」などがあった。のど自慢大会などには、県内各地からの出場も多かったようである。





秋穂二島の美濃ヶ浜に市が建設していた海水浴場が完成した、という記事が載っている。「地元民の手による売店2か所のほか市営の休憩所、貸ボート10隻、モーターボート1隻、ブランコ、飛込台、脱衣場、シャワー等の施設を完備して、至れりつくせりというところだ」と海水浴場のことが紹介され、市営バスも1日6往復の臨時バスを運行し、海水浴客の便を図って

**美濃ヶ浜に  
海水浴場オープン**

60号・昭26年8月



**決つた「ミス山口」  
榮冠は都野敦子さんへ  
準ミス山口四嬢も選彰**

ミス山口のプロパティ  
都野敦子さんへ  
準ミス山口四嬢も選彰  
自警車道と、観光客を誘う  
盛岡山道の行事を終る

**市民報にマンガ**

63号・昭26年9月

市民報に初めて、4コマ漫画「完ちゃん坊や」が登場。ユーモアを混えて市税の納入をアピールしている。しばらくの間、連載されている。(写真左)

**月3回発行に**

76号・昭27年4月

この号より、市民報は毎月5日、15日、25日の月3回発行となる。

**野犬を買い上げ**

174号・昭30年1月

当時は、野犬がかなり多かつたようで、「一度かかったら治らない人の多い、恐ろしい狂犬病の種をまく野犬、不要犬の絶滅を期して、市では野犬を買い上げます」という記事が載っている。狂犬病予防注射の実施とともに昭和26年から行っていたもので、買い上げ価格は大きい犬1頭が百円となっていた。

**市民報の発行を  
月2回に変更**

238号・昭32年6月

**一の坂川に  
河鹿を放流**

259号・昭33年6月

「歴史と観光の街山口に、また一つ風流な名物がふえました。これは先ほど市が初めての試みとして、一の坂川に放した「河鹿（カジカ）たちで、清流のせせらぎに快い旋律をとまなつた鳴声で、道行く人の耳を楽しませております。」と掲載されている。このときは、8百匹のカジカを2回に分けて放流している。その後、昭和46年ごろまでは放流が続いていた。

**「山口市報」に改題**

291号・昭34年10月

**市内初の信号機**

329号・昭36年4月

「シグナルは青だ」の見出しのもと、市役所（現在の山口中央郵便局の位置）前の交差点に市内で初めてついた交通信号機の記事が写真入りで掲載されている。



351号・昭37年3月

**山口時間!?**

男性に罪あり  
「アナタ！まだなの。イヤネ、出かけるときはいつでもこねえじゃから」「まっつてくれ。時計が見つからんのぢゃ」  
「あゝあれ、山口時間の時計でしよう？ 婦人会の申し合せでとっくに捨てたワ」

当時は時間に割と無頓着だったのでしようか。会合などの開会時間が遅れることは、しょつしゅうだったようで、時間をちゃんと守るようPRする記事が度々掲載されている。

379号  
昭38年5月

**大内町と合併  
10万都市に**

大内町との合併（5月1日）の記事が載っており、それによると「両市町将来の発展をねがう愛郷心は小異を捨てて大同につく方針に結集され、県都山口」の建設に向かって、相たずさえて邁進することになった」とある。この合併で山口市の人口は、8万8千4百30人から10万2千9百65人となり、名実ともに10万都市の仲間入りをした。

392号・昭38年11月

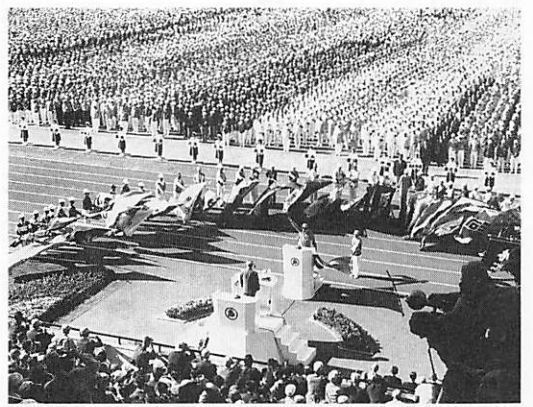
**国体にわく**

10月27日に開会し、世紀の体育絵巻きを展開、大成功を収めた国体の様子が、「実を結んだ友愛・奉仕・躍進の山口国体」の見出しのもと、2ページにわたり29枚の写真を掲載して紹介してある。国体



**鳳凰山で初日**

「新春の初日の出を東鳳凰山でという人たちは年々増えて、今年には約8百人余の登山者があって、山上はときならぬラッシュ・アワー」



国土美モデル地区



新生活運動協会の

443号・昭41年1月

一の坂川が  
全国ベスト10に

「ここにゴミを捨てるような、そんな心を捨てなさい。」を見出しに、「一の坂川をきれいにしようという、流域13町内の運動がみゆり、40年度の『美しい町づくり』全国コンクールで、見事ベストテンに入りました」と紹介されている。現在の一の坂川(後河原付近)は、昭和47年に改修されたもの。

495号・昭43年3月

「山口市報」が  
6年連続特賞

県の広報大会で「山口市報」が、広報紙コンクールの市の部で、6年連続特賞を受賞。

570号  
昭46年4月

「市報やまぐち」  
に改題

「山口市報」から「市報やまぐち」に改題される。同時に紙面の大きさも変わり、今までの大きさの半分程度のB5判となる。この号は、8ページ編集で発行された。

601号・昭47年8月

集中豪雨で  
戦後最大の被害

7月11日の集中豪雨による被害の記事が載っている。それによると、この日は、1時



間に最高60リ、夕方6時から11時までに2百13リという驚異的な雨量を記録、死者9人、負傷者21人のほか、家屋の全壊10戸、床上浸水9百80世帯、床下浸水1万36世帯で、被害総額は35億円にものぼり、市民の3分の1が被災するという戦後最大の被害となった、とある。

606号・昭47年10月

2千5百回目の  
公民館結婚式

「中央公民館の公民館結婚式が、10月5日に2千5百回を迎えました。(中略)中央公民館の結婚式は、昭和29年10月に発足『公民館式』として、県下のモデルケースの役を果たしてきました」とある。「公民館式」は、華を去り実につくり理想の結婚式風習をつくり上げようと、山口市結婚改善委員会と中央公民館が始めたもの。

618号  
昭48年4月

市報を  
A4判に

現在の市報と同じ大きさのA4判となる。

651号・昭49年9月

交通事故死者率  
全国ワースト1

この年、山口市では交通事故死者が多発、人口10万人当たりの死者率が全国一という不名誉な記録が続き、市報でも「ワースト1」返上をめざして、全市民が力を合わせましょう」と呼びかけている。最終的には、この1年間の交通事故の死者は29人にもなった。

703号・昭51年11月

「花神」ブーム



10月19日から行われた、NHK大河ドラマ「花神」のロケの様子が紹介されている。ロケは、仁保と鑄銭司を中心

に行われ、現場には多くの市民が詰めかけた。翌52年1月からテレビ放映され、「花神」ブームにわき、市営バスも花神の里めぐりの観光バスを運行した。当時の様子は、今も写真パネルで大村神社に飾られている。

761号  
昭54年4月

市報初の  
カラー印刷

市制施行50周年記念特集号として発行され、表紙だけではあるが初めてのカラー印刷。

843号・昭57年9月

2色刷スタート

全ページにわたっての2色刷が、本格的にスタートした。

866号・昭58年8月

日本一の  
ちようちん山笠

山口七夕ちようちんまつりに初めて登場した「ちようちん山笠」が、表紙で取り上げられている。長さ17尺、重さ約2・5ト、3百24個のちようちんが取り付けられている

新しい県庁舎の完成(6月12日)を祝って行われた、多彩な行事の様子が写真で紹介されている。まには花バスが走り、県庁舎の一般公開には5万人が訪れた。また、6月17日に行われた「ちようちんパレード」には、市民約2万人が参加、県庁前庭をちようちんで埋めつくしたとあり、市は祝賀ムード一色に包まれた。

887号・昭59年7月

県庁舎が竣工

新しい県庁舎の完成(6月12日)を祝って行われた、多彩な行事の様子が写真で紹介されている。まには花バスが走り、県庁舎の一般公開には5万人が訪れた。また、6月17日に行われた「ちようちんパレード」には、市民約2万人が参加、県庁前庭をちようちんで埋めつくしたとあり、市は祝賀ムード一色に包まれた。







905号・昭60年4月

### レトロ調 観光馬車運行

県庁5重塔間にレトロ調観光馬車「山口鹿鳴館号」運行、という記事が載っている。それによると、この馬車は湯田温泉旅館協同組合がキャンペーンの一つとして走らせたもので、3月10日から1か月間運行、1日6往復した、とある。

912号  
昭60年7月

### 豪雨 ため池襲う

6月21日から7月6日まで降り続いた豪雨のことが載っている。それによると、この間に8百89リットの雨量を記録、吉敷の野口堤が決壊するなど、死者3人、被害

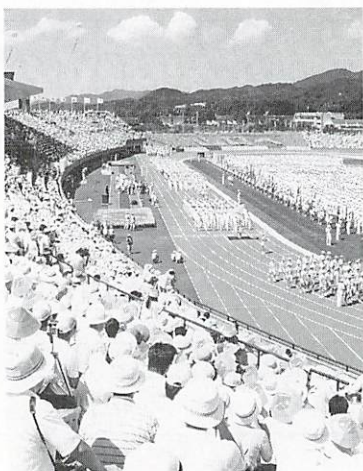


額は13億7千万円にも達するという、47年災害以来の大きな被害となった。

938号・昭61年8月

### 全国高校総体

8月1日の総合開会式で幕を開けた全国高校総体のことが、写真を中心に紹介されている。「見事に演じられたマスケームや公開演技は、開会式を盛り上げ、1万6千人の観客を魅了した」とあり、



道9号バイパス(萩峠)木崎間の中央分離帯は、色鮮やかなコスモスが咲き乱れていた。

938号別冊・昭61年8月

### 中原中也 没後50年祭

郷土が生んだ抒情詩人・中原中也が没してから50年。10月には、講演会やコンサート、特別展など種々の記念行事が



あり、全国から中也ファンが集まった。市報でも、中原中也を語る対談の特集号として別冊で発行した。

971号・昭63年1月

### 文字を大きく 読みやすく

さまざまな変遷を経て、現在と同じ題字となる。このときあわせて、読みやすいように、本文の文字をひと回り大きくし、現在に至る。

### 市報の保存をおすすめします。

「市報1千号のあゆみ」は、いかがでしたでしょうか。

何十年か経って昔の市報を

ひもといてみると、当時のまじの様子や市政の動きが分かり、市民のみなさんがこれからの山口市を考えられるとき、多少なりとも参考になるのではないかと思います。是非、保存しておかれることをおすすめします。N T T山口支社よりご寄贈をいただいた、市報の保存用ファイルもまだ多少残部がありますので、破損等でご入用の方は市広報課ま

でお申し出ください。

市報の編集にあたっては、

市政のことが分かりやすいように、またみなさんに読んでいただけるように「ゴミ箱へ直行ではなく紙面づくりを心掛けていますが、もし市報についてお気付きの点がありましたら、遠慮なく市広報課までご意見をお寄せください。参考にさせていただきます。と思います。これからも、「市報」をよろしく願います。

### 青空に 泳げ、ボクらのこのぼり

### 泳げ、ボクらのこのぼり

ひと足早いこいのぼり作りが2月26日、県児童センターであった。市と市教委が主催した「山口子ども遊びフェスティバル」で行われたもので、約百60人の親

子が参加、7、8人ずつのグループに分かれ、布にマジックとクレヨンで思い思いに描いた長さ4層のこいのぼりを作製。前の駐車場に張った口テープにつるし大空に泳がせた。



### 90年前の蓄音機を 市歴史民俗資料館へ寄贈

90年前の珍しい蓄音機と円筒型レコード3本を市歴史民俗資料館に寄贈したいと、3月1日、藤井芳助さん(77歳・道場門前二丁目)が市役所を訪れ、小林市長に手渡した。

昭和4年の市制施行当時に吹き込まれた「山口小唄」のレコードも持参、しばし懐かしい曲に耳を傾けた。



市長の前で実際にレコードをかけてみる藤井さん(右)



# 市職員の給与等の状況

## (8) 職員手当の状況

区分	山 口 市			国		
	(63年度支給割合)			(63年度支給割合)		
期末手当	6月期	1.4月分	0.5月分	6月期	1.4月分	0.5月分
勤勉手当	12月期	1.9月分	0.6月分	12月期	1.9月分	0.6月分
	3月期	0.5月分	一月分	3月期	0.5月分	一月分
	計	3.8月分	1.1月分	計	3.8月分	1.1月分
退職手当	(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	21.0月分	31.5月分	勤続20年	21.0月分	28.875月分
	勤続25年	34.825月分	44.55月分	勤続25年	33.75月分	44.55月分
	勤続35年	48.125月分	63.525月分	勤続35年	47.5月分	62.7月分
	最高限度額	60.0月分	63.525月分	最高限度額	60.0月分	62.7月分
	その他加算措置	制度なし		その他加算措置	定年前早期退職 特例措置（2～20%加算）	
	退職時特別昇給	勸奨・定年退職者2号給		退職時特別昇給	1号俵	

### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳 (63.3.31)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 61年度 人件費率
62年度	人 123,119	千円 24,667,215	千円 34,353	千円 6,118,939	% 24.8	% 25.3

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

### (2) 職員給与の状況（普通会計予算）

区分	職員数 A	給 与 費			1人当たり 給与費 (B/A)	
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当		計 B
63年度	人 871	千円 3,023,143	千円 502,621	千円 1,265,311	千円 4,791,075	千円 5,500

(注) 1. 職員手当には退職手当を含まない。  
2. 給与費は12月市議会補正後の予算に計上された額です。

### (3) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

(64年1月1日現在)

区分	一 般 行 政 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
	299,120円	344,481円	42.11歳

### (4) 職員の初任給の状況（64年1月1日現在）

区分	山 口 市		国		
	決定初任給	採用2年経過日 給料額	初 任 給	採用2年経過日 給料額	
一 般 行政職	大学卒	126,800円	148,000円	121,100円	133,500円
	高校卒	105,500円	116,700円	102,200円	108,800円

### (5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(64年1月1日現在)

区分	学 歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
		一 般 行政職	大学卒	231,500円
	高校卒	187,600円	231,500円	275,400円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものです。

### (6) 一般行政職の級別職員数の状況（64年1月1日現在）

区分	9 級	8 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級	計
標準的な職務内容	部長	課長	課長補佐	係長	主任主事 主任技師	吏員	吏員	吏員以外の職員	
職員数	31人	57人	175人	82人	93人	44人	40人	8人	530人
構成比	5.9%	10.8%	33.0%	15.5%	17.5%	8.3%	7.5%	1.5%	100%
1年前の構成比	3.8%	12.3%	18.5%	28.1%	19.8%	8.5%	7.7%	1.3%	100%

(注) 1. 山口市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。  
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

### (7) 昇給期間短縮の状況

区分	一 般 行 政 職	
	職 員 数 (A)	531人
62年度	普通昇給期間（12～24月）を短縮して昇給した職員数	14人
	比 率 (B)/A	2.6%

区分	区 分		全 職 種
	職員全体に占める手当支給職員の割合		
特殊勤務手当 (62年度)	支給対象職員1人当たり平均支給年額		114,281円
	手 当 の 種 類 (手 当 数)		29
	代表的な手当の名称		税務事務従事手当 環境衛生業務手当 福祉事務手当 消防作業手当

区分	時間外勤務手当	62年度		147,542千円
		支 給 総 額	職員1人当たり支給年額	
		61年度		159,482千円
		支 給 総 額	職員1人当たり支給年額	

(64年1月1日現在)

区分	山 口 市	国の制度との異同	国
扶養手当	配偶者……16,000円 配偶者以外扶養親族のうち2人まで4,500円、配偶者がいない場合扶養親族のうち1人10,500円 その他の扶養親族……1,000円	同じ	同 左
住居手当	借家……2,000円～21,000円 持家……2,000円 (新築5年間3,500円) その他……2,000円	異なる	借家(家賃が11,000円以上の者)……最高21,000円まで 持家……1,000円 (新築5年間2,500円)
通勤手当	交通機関全額支給限度……月21,000円 交通用具……片道2kmから27km以上まで11区分を月額3,000円から19,000円	一部異なる	交通機関全額支給限度……月21,000円 交通用具……片道2kmから20km以上まで6区分を2,000円から10,400円まで

### (9) 特別職の報酬等の状況（64年1月1日現在）

区分	区 分		給料月額等
	市 助 収 入 役	長 役 長 員	
給 料		770,000円	620,000円
		535,000円	
報 酬	議 副 議	380,000円	320,000円
	議 員	300,000円	

区分	給 料 月 額 等		
	(63年度支給割合)		
期末・勤勉手当	市 長	6月期	1.4月分
	助 役	12月期	1.9月分
	収 入 役	3月期	0.5月分
	計	3.8月分	1.1月分
期末手当	議 長	6月期	1.4月分
	副 議 長	12月期	1.9月分
	議 員	3月期	0.5月分
	計	3.8月分	



### 市民探鳥会

- 日時 3月26日(日)午前9時～正午
- 場所 榎野川矢原河川公園一帯
- 集合場所・時間 現地(矢原河川公園)午前9時
- 参加費 不要
- 携行品 鳥類図鑑、双眼鏡等
- その他 雨天の場合は中止
- 問い合わせ (財)日本野鳥の会山口県支部(大字矢原120-1 安達利之方 ☎25-3886)へ

### 4月から消費税がかかります

このたび、新たに消費税法が創設され、平成元年4月1日以降の取引(商品の販売やサービスの提供など)に対して3%(普通乗用自動車は6%)の税率で消費税が課税されることになりました。

## 募集コーナー

### 老人福祉館の趣味クラブ

- 木彫クラブ
  - 日時 毎月第2・第4水曜日、午前9時～11時30分
  - 場所 市福祉センター内老人福祉館
  - 対象者 60歳以上の人(初心者歓迎)
  - 講師 中村貴子先生
  - 会費 月額500円と材料費
- 人形クラブ(木目込み)
  - 日時 毎月第1・第3月曜日、午前10時～正午
  - 場所 市福祉センター内老人福祉館
  - 対象者 60歳以上の人(初心者歓迎)
  - 講師 豊田トヨ子先生
  - 会費 月額500円と材料費
  - 申し込み 市福祉センター(下堅小路 ☎22-7121)へ

### 春の科学教室 海辺の生き物と親しむ会

- 日時 3月26日(日)午前10時～午後2時30分
- 場所 秋穂二島美濃ヶ浜(集合山口秋穂園前の海辺に10時まで)
- 指導者 元日本貝類学会員田辺澄生先生
- 対象 市内の小学生以上(保護者同伴)
- 定員 約30人
- 受講料 無料
- 申し込み 3月23日までに、市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13 ☎22-4285)へ

### 春季パソコン教養セミナー

- ベーシック入門コース
  - 日時 4月3日(月)・4日(火)午前9時～午後4時30分
- パソコン通信入門コース
  - 日時 4月5日(水)・6日(木)午前9時～午後4時30分
  - 会場 いずれもNTT山口支社
  - 定員 各コースとも5人
  - 受講料 各コースとも一般5,000円(テキスト代含む)、中高校生4,000円(テキスト代含む)
  - 申し込み・問い合わせ NTT山口支社パソコン通信企画室(熊野町4-5 ☎23-4363)へ電話で申し込みください。

### 技能開発センターの パソコン講習

- 日時 3月25日(土)・26日(日)午前9時～午後4時
- 場所 山口技能開発センター
- 対象 初心者
- 内容 機器の取扱およびBASIC言語について
- 定員・受講料 20人・1,000円
- 申し込み 山口技能開発センター(大字矢原字花ノ木1284-1 ☎22-1984)へ

### 市の消費生活モニター

- 市では、主婦の方を対象に平成元年度の消費生活モニターを募集します。
- 仕事の内容 市が願う調査や質問に答えたり、研修会などに参加してもらうほか、消費生活上の苦情や意見を随時連絡してもらうこと
  - 募集人員 30人
  - 申し込み 3月28日までに、市商工観光課または、各出張所に備え付けの申込書で市商工観光課(☎22-4111)へ

### ビデオ情報

#### 「さとづくり まちづくり」

- 題材 わが街の自慢・特産品の出荷などホットな情報や話題・出来事などをビデオで撮影ください。
- 規格 ・テープはVHS、ベータ、8ミリいずれでも可。 ・作品の長さは3～5分程度。 ・画面には字幕を入れないでください。 ・作品には簡単な説明をつけてください。(申し込みは随時)
- 送付先・問い合わせ 市広報課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

### 技能開発センターの ファミリー講座

- 日時 4月10日(月)～28日(金)午後6時～9時(各月・水・金)
- 場所 山口技能開発センター
- 定員・受講料 10人・2,500円
- 講習内容 家庭用刃物の研ぎ方、茶托、盆加工塗装
- 申し込み 山口技能開発センター(大字矢原字花ノ木1284-1 ☎22-1948)へ

### “消費税”に関するご相談は

山口税務署「消費税相談コーナー」(☎22-1340)をご利用ください。

### 平成元年度狂犬病予防注射

生後3ヶ月以上の犬は、毎年度1回の登録と狂犬病予防注射が義務づけられています。都合の良い場所で、必ず受けてください。(4月11日以降の日程は次号)  
○登録料 2,100円 ○注射料 2,550円(ただし、獣医師方での個人注射の場合の注射料は5,650円)

月日	地区	場所	時間	
4月3日(月)	宮野	中恋路公会堂	9:30～10:00	
		桜島公会堂	10:20～11:00	
		新橋バス停横	13:20～14:00	
		熊坂公会堂	14:20～15:00	
		出張所	14:20～15:30	
	佐山	須川公民館	9:30～10:00	
		本由良駅前	10:20～10:40	
		佐山東公民館	11:00～11:30	
		渚会館	13:10～13:40	
		出張所	14:00～15:00	
4月4日(火)	宮野	折本公会堂	9:30～10:30	
		護国神社前	10:50～11:30	
		泉公会堂	13:30～14:00	
		出張所	14:20～15:30	
		4月4日(火)	嘉川	赤坂公会堂
		上嘉川駅前	10:10～11:00	
		正法寺	11:20～11:50	
		原条公会堂	13:20～13:40	
		向原公会堂	14:10～14:40	
		相原嘉川漁協前	14:50～15:00	
4月5日(水)	平川	台公会堂	9:30～10:30	
		福良公会堂	11:00～11:30	
		閨公民館	13:10～13:40	
		出張所	14:10～15:40	
		4月5日(水)	嘉川	免地橋
			万福寺	10:10～10:40
			上高根公会堂	11:00～11:30
			深溝公会堂	13:10～13:40
			寄江公会堂	14:00～14:20
			出張所	14:40～15:30
4月6日(木)	大歳	勝井下公会堂(勝井助男宅前朝田荘)	9:00～9:20	
		和田公会堂	9:40～10:00	
		中矢原公会堂	10:20～11:40	
		周布町雇員促進住宅周布宿舎	13:30～14:00	
		出張所	14:20～15:30	
4月6日(木)	秋穂二島	仁光寺公会堂	9:30～10:00	
		南公会堂	10:30～11:20	
		長浜公民館	13:10～13:30	
		岩屋富重宅前	14:00～14:10	
		出張所	14:40～15:30	
	4月7日(金)	名田島	中尾公民館	9:30～9:50
			四の宮境内	10:10～10:40
			中村古四の宮境内	11:00～11:30
			木崎出雲大社分院	13:30～14:00
			出張所	14:30～15:30
4月10日(月)	大殿	島上会館	9:30～10:20	
		新開作西会館	10:40～11:30	
		向山下三神社	13:10～13:30	
		出張所	14:00～15:00	
		鑄銭司	瑠璃光寺駐車場	9:10～9:40
	天花畑公民館		10:00～10:20	
	下堅小路福祉センター		10:50～11:30	
	金古曾町サビエル公園		13:30～14:30	
	和西会館		9:30～10:30	
		山口市農協鑄銭司支所	10:50～11:40	
	今宿東会館	13:20～13:50		
	出張所	14:10～15:00		



## 健康コーナー

### 乳幼児特別クリニック

- 日時 4月3日(月)受付時間は、午後1時～2時
- 場所 山口保健所
- 対象 発育、発達について、心配のある乳幼児
- 申し込み 山口保健所保健係（葵二丁目☎22-5111）へ。予約制です。必ず電話をしてください。

## 催し物とお知らせ

フリーダイヤルによる

☎0120-390839

催し物案内をはじめます

市では4月1日から、フリーダイヤルによる行事や催し物案内“シティインフォメーション山口”をはじめます。電話番号は、☎0120-390839（サンキョウ山口）です。どうぞご利用ください。

### 中小企業勤労者のための教育資金等の貸し付け

- 資金名 県・市町村中小企業勤労者小口資金
- 対象者 同一事業所に1年以上勤務している勤労者
- 資金の用途 本人または家族の教育に必要な資金。他に医療費、結婚資金等生活の向上に役立つ資金も融資対象としています。
- 貸付限度額 70万円
- 貸付利付 年4.5%
- 償還期間 3年以内
- 取扱金融機関 山口県労働金庫、山口銀行、山口信用金庫、西京銀行、吉南信用金庫
- 問い合わせ 市商工観光課（☎22-4111）または県労政課（☎22-3111）へ

### 市民コンサート

- 昭和63年度中に開催された音楽コンクールで、優秀な成績をおさめた個人や団体を招いて、市民コンサートを開催します。
- 日時 3月21日（春分の日）午後1時30分開演予定
  - 場所 市民会館大ホール
  - 入場料 無料
  - 主催 市教育委員会、やまぐち市民文化の会

## 市制60周年記念 美術館開館10周年記念 古代ギリシャ・ローマ展



黒像式スタムノス

この展覧会は、古代ギリシャ・ローマの優れた美術品の収蔵では一級の評価を受けているオランダ国立ライデン古代博物館の所蔵品を日本で初めて公開するものです。「神々と人間の調和ある世界」を中心的テーマとして、ギリシャ・ローマの神々、日常生活、死後の世界、エトルリアの世界の4部門により有機的に構成し、広範多岐にわたるこの輝やかな文化を分かりやすく紹介します。

- 期間 4月22日(土)～5月28日(日)（毎週月曜休館）午前9時～午後4時30分（入館は4時まで）
- 会場 県立美術館
- 入場料 一般900円（700円）・高大生700円（500円）小中生500円（300円）（ ）は、前売りまたは20人以上の団体料金

### 中国少数民族展

中国は、漢民族を中心にして、55の少数民族によって構成される多民族国家です。少数民族は、古くまた多様な民族文化に誇りを持って生活していますが、そこには日本文化の源流を見ることができます。長年にわたって培われてきた、美しく優れた伝統の文化を紹介し、中国を広く深く理解する機会を通して、日中友好のきずなが強まることを願い、次の日程で「中国少数民族展」が開催されます。

- 日時 3月21日(祝)～26日(日)午前10時～午後5時
- 場所 市民会館展示ホール
- 主催 山口市日中友好協会

### 水道使用中止の時は早目にご連絡を

3月、4月は、転出・転居の多い時期です。水道を使用しているご家庭で、転出、転居される時は、予定日の4日前までに、使用者番号を水道局業務課（宮島町7-1 ☎22-0004）、嘉川、佐山地区の方は川西水道管理事務所（☎89-2017）へご連絡ください。水道は転出、転居までご使用できます。使用者番号は、「領収書、使用水量のお知らせ」に記入してあります。

なお、水道料金の問い合わせの場合にも、使用者番号をお知らせください。

### 4月の不燃物収集日 出張所地区

3日佐山、4日嘉川、5日陶・鉢銭司、6日秋穂二島・名田島、12日大内、14日平川、17日小鯖、18日吉敷、25日宮野、26日仁保、28日大蔵

### 市民無料法律相談

- 日時 3月22日(水)午後1時30分～（受け付けは午後1時～1時30分）
- 場所 白石公民館（中央二丁目）
- 問い合わせ 市広報課市民相談室（☎22-4111）へ

### 郵便貯金の非課税手続きはお済みですか

昭和63年4月1日現在、65歳以上の方等非課税対象者の方は、平成元年3月31日までに手続きをすれば、他の金融機関とは別枠で預入額300万円までの利子が非課税扱いとなります。

- 手続きに必要なもの 非課税扱いとしたい郵便貯金の通帳、貯金証書、住所・氏名・生年月日と非課税扱いを受けることができる65歳以上の人等対象者であることを証明できる公的書類、印章
- ※公的書類の例 住民票の写、国民年金手帳、身体障害者手帳、年金証書など
- 問い合わせ 詳しくは、山口中央郵便局貯金課（☎22-0610）へおたずねください。

### 少年の家出を防ごう

3月15日から4月14日まで「家出少年発見保護強化月間」です。春は、進学・就職等に伴う環境の変化や、心理的動揺から、少年の家出が目立ちます。

少年の家出は、家出中非行に走ったり、いかがわしい人から誘いを受けたったりして、非常に危険です。

昭和63年中、山口警察署で保護した家出少年は、24人もあり、そのうち10人は女子でした。

とくに、高校生・中学生の家出が目立ちます。家出（外泊）登校拒否など、子供さんのことで悩みのある方は、遠慮なく、山口警察署少年係（☎24-0110）に相談してください。

万一、家出と思われた時は、いち早く警察に届け出てくださいます。秘密は守られます。

### 不動産の無料相談会

- 日時 4月7日(金)午前10時～午後4時
- 場所 県庁15階企画1号会議室
- 相談内容 ・地代、家賃の決め方 ・売買、交換、補償等 ・その他不動産に関するあらゆる相談
- 主催 (社)日本不動産鑑定協会山口県部会